

令和5年度（2023年度）第5回上川北部区域地域医療構想調整会議 議事概要

- 1 日時  
令和6年（2024年）1月30日（火）18:30～19:45
- 2 場所  
名寄市総合福祉センター 多目的ホール
- 3 内容（発言内容は要約しています）

進行：寄木次長  
議長：和泉会長

開会	
名寄保健所 斎藤所長	<p>（開会挨拶）</p> <p>日頃から本道の保健医療福祉行政について、格別の御理解と御協力をいただいていることにお礼を申し上げます。</p> <p>本日の会議では、次期「北海道医療計画」をはじめとする計画の素案等について事務局から説明したのち、名寄市病院事業から「上川北部医療連携推進機構に係る医療連携推進方針の変更について」説明をいただくこととしている。</p> <p>上川北部地域医療構想の推進に向け、委員の皆様には忌憚のない発言をお願いします。</p>
議事（1）次期「北海道医療計画」について	
名寄保健所 神田主幹	<p>次期「北海道医療計画」について、資料を基に説明する。</p> <p>【資料1】</p> <p>【資料2】については、概要版となっているので後ほど参照いただきたい。</p> <p>■ P1（医療計画制度） 医療計画制度の概要について記載。 計画期間は6年間（令和6年度～令和11年度まで）</p> <p>■ P2（次期「北海道医療計画（素案）」の構成） 第3章 第9節で、新興感染症、第4章 第5節で、COPD及び慢性腎臓病対策が新規で追加されている。</p> <p>■ P4（次期「北海道医療計画（素案）」の基本理念等） 基本理念及び、基本的方向について記載。 国の総合確保方針の考え方を踏まえ、医療と介護が連携した地域包括ケアシステムの深化・推進について記載を追加している。</p> <p>■ P6～7（次期「北海道医療計画（素案）」における二次医療圏について） 二次医療圏について記載。統合による医療提供体制が向上するという明確な変化がないことから、現行の二次医療圏を維持することとしている。</p> <p>■ P8（次期「北海道医療計画（素案）」における基準病床数の設定） 国の告示などに基づき、基準病床を計算。現行計画から約3000床増加しており、一般病床単位及び療養病床の入院・受療率が相対的に高い65歳以上の人口が約5%増加していることが影響しているものと考えられる。</p> <p>■ P10（第3章第1節 趣旨等） 第3章「5疾病・6事業及び在宅医療の医療連携体制の構築」について、要点のみ説明。 現状の認識と方向性について記載しており、現状認識として、医療従事者の不足、医療機関の厳しい経営状況、また、全ての圏域において病床が過剰になっていることから、新たに病床を設けて、入院医療に関わる医療提供体制の整備を図ることは困難であることとしており、こうした現状認識の下、医療連携体制の構築に取り組むこととしている。</p> <p>■ P11～14（第3章第2節～第8節 各疾病等の医療連携体制） 以降は主な内容を抜粋したもの。時間の都合上、詳細説明は省略。 がんは北海道における死因の第1位であり、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病は、特定健診による早期発見が重要であることから、検診・健診の受診率増加を主な目標としている。</p>

	<p>■ P18 (第3章第9節 新興感染症発生・まん延時における医療体制)  新興感染症の発生・まん延時における医療提供体制について、新興感染症が発生した際には、速やかに入院・外来診療、自宅療養者等への医療が提供できるよう、関係者や関係機関と協議の上、医療措置協定を締結するなど、平時から計画的な準備に努めることとしており、新興感染症の発生を想定した研修・訓練の実施等の関係職員の資質向上について記載。</p> <p>■ P23～P25 (第4章 地域保健医療対策)  医療提供体制について各節にて示している。</p> <p>■ P30 (第6章 医師の確保)  次期医療計画から、医師確保計画と一体化し、章立てしている。  第6章においては、都市部の医師の集中傾向などを踏まえ、国会等で全体の医師確保等、令和18年度までの医師の地域偏在の是正を目指すこととしている。  第5節 北海道全体の医師確保の方針として現状の水準を維持すること、第二次医療圏ごとの医師確保の方針として医師少数区域を脱することを目指すこととし、医師多数区域については少数区域への重点的な医師派遣を行うこととしている。  また、医師数を達成するために、客観的に可視化する指標として外来医師偏在指数について記載。</p> <p>■ P32 (第6章 医師の確保)  産科における対策について記載。医師不足が顕著な産科・小児科における対策についても、期待をしている。</p> <p>■ P39 (第8章 外来医療に係る医療提供体制の確保)  総合確保計画と同様、医療計画と外来医療計画を一体化し、新たに第8章として章立てした。  外来患者の受療動向を始め、病院等の医療機器の保有状況、診療所に従事する医師の状況等の見える化とともに、引き続き、新規開業の状況に関するフォローアップ等に取り組みほか、令和5年度より、紹介受診重点医療機関の公表を新たに行うこととした。また、地域で不足する医療機能については、地域推進方針の中で協議をしていく。</p> <p>■ P40 (第9章 計画の推進と評価)  北海道医療計画の策定に向けて、12月18日の帯広会場を始めとし、全道6か所で地域説明会を開催、計画について説明をしている。2月上旬に北海道総合保健医療協議会における協議、3月中旬から下旬にかけて北海道医療審議会への諮問・答申を受け、3月下旬に告示予定としている。  併せて、北海道医療計画を受け、各圏域においても地域推進方針(圏域版)を9月までに作成することから、委員の皆様にも御協力をお願いする。</p>
(質疑応答)	(質疑なし)
議事(2) 特定労務管理対象機関の指定について	
名寄保健所 神田主幹	<p>【資料3】  特定労務管理対象機関の指定について、資料に基に説明する。  特定労務管理対象機関の指定について、道本庁から12月6日付け事務連絡により各病院管理者と有床診療所管理者宛に通達が発出されている。内容としては、特定労務管理対象機関の指定申請について4回目の申請受け付けが追加された内容となっている。  次のページは対象機関の指定に係るスケジュールが記載されているが、私からの説明後、名寄市立総合病院へ説明を引き継ぐこととしている。  カラー版のスケジュール表で赤枠の部分が追加された項目。下の今後の流れのところでも2月の調整会議に間に合わせるということで本会議を開催している。</p>
名寄市 和泉病院事業管理者	<p>【追加資料】  特定地域医療提供機関の指定申請等について、資料を基に説明する。  皆様御承知のとおり、4月から医師の働き方改革で時間外労働の上限規制がスタートすることになる。医師の時間外労働の上限というのは960時間(月80時間)が水準となっているが、それでは地域の医療が保てないということで、特例水準というのが設けられた。  2035年までは存続される。(1860時間まで)</p>

		<p>また、臨床研修医のC水準（C-1水準）というものがあるが、この二つについて、名寄市立総合病院では特例水準の申請を行っている。</p> <p>■ P 2（様式5-1について） 1号、2号、3号とあるが、当院は救急医療を担当するということに該当するので特例水準を満たせば1860時間までとなる。</p> <p>■ P 3（様式5-2について） 医療体制の確保のために、やむを得ず960時間を超える場合の理由が書かれているが、当院は現時点で3割くらいの診療科が960時間を超えざるを得ない状況である。</p> <p>■ P 4（様式3について） C-1水準 臨床研修医について記載されているが、当院の研修医の3割～4割くらいは960時間前後から超える人もいることから、この二つの特例水準を満たさなければならない。</p> <p>■ P 7（評価結果通知書について） 特例水準を申し込むには非常にハードルがあり、88項目に及ぶデータを出して満たしていなければ承認がされない。それを評価する機関が医療機関勤務環境評価センターといって、日本医師会に置かれている。 当院では、昨年準備をして7月頃に提出していたが、6か月以上かかって、先週この評価結果通知書が届き承認いただいた。</p> <p>資料にその88項目の一部を添付しているが、この88項目のうち最低でも18項目満たしていなければならないといった必須のものが多く、これを満たしていなければ承認されない。その他にも必須ではないが計画書を作成し、それが可能であるような内容で申請を行っていた。そういったことで、ようやく評価センターから承認をいただいたので、この地域医療構想調整会議の場で、地域の皆様に報告というか御理解いただいた上で、道に提出して医療対策審議会、医療審議会を経て3月になると思うが最終的に指定を受け、4月からスタートすることになる。</p> <p>眞岸委員、何か補足はありますか。</p>
名寄市立総合病院 眞岸委員		<p>【補足説明】 概略は和泉事業管理者からお話いただいたが、申請のスタートは早かったが評価の結果報告書が届くまで少し時間が掛かって、つい先週に届いた。 先ほどの資料3のスケジュールのところにもあるが、もともとはこの3回目の医療審議会が予定されていなかったもので、このスケジュールに合わせるとなると、ぎりぎりのタイミングだったということもあり、急遽、今日この調整会議に出ささせていただいた。 これをもって、皆様の御了解が得られれば次の審査に回せる。 事務方も大変苦労したが、最終的には2035年までには毎年必ず時短計画書を作って、最終的には960時間以下に持っていかなければならないハードルがあるが、当院の事情からいってすぐには960時間以下を目指すのは少し厳しいというところがあり、B水準と研修はC-1水準という形で申請している。</p>
名寄市 和泉病院事業管理者		<p>ただ長くできるということだけではなく、かなり厳しい健康確保措置をしなければならないことになっており、それも一応計画としてクリアされている。 何か皆様からごさいませんか。</p>
士別市立病院 長島委員		<p>本当に御苦労様でした。データ取りも大変だったと思うが、今後も我々の地域で名寄市立総合病院に救急をとにかく頑張っていただかないと、地域医療提供体制が維持できないと思うので、今後ともよろしく願います。</p>
(質疑応答)		(その他質疑なし)

議事（3） J A北海道厚生連美深厚生病院病棟再編計画に係る結果報告について	
名寄保健所 神田主幹	<p>【資料4】 J A北海道厚生連美深厚生病院病棟再編計画に係る結果報告について、資料を基に説明する。</p> <p>病院開設許可変更申請書の内容については、記載のとおり。</p> <p>対応の経過については、美深厚生病院から病院開設許可変更申請書の提出を受け、調整会議において委員の皆様にご報告済み。その協議結果を道本庁宛に報告し、協議をしてきた。</p> <p>道本庁との協議内容については、記載のとおり。</p> <p>決定内容については、変更申請については許可する。決定日については、令和5年（2023年）12月25日に保健所から通知を発出済み。許可条件については、記載のとおり。</p> <p>今後の対応としては、許可条件の履行状況の確認を概ね半年ごとを目途に行う。</p>
和泉議長	美深厚生病院の中西事務長から何かございませんか。
美深厚生病院 中西事務長	<p>本日代理出席させていただいている中西です。</p> <p>前回の協議を踏まえ、道から条件付きということだが決定をいただき、1月1日から療養病棟入院基本料の算定を行っている。12月から1月にかけて3名の看護師が減っている中でスタートして、少ない人数で医療を提供しなければならないので、今、病院の中でワーキンググループを立ち上げていろいろな対策を講じている。</p> <p>また、救急に関しては今までどおり受けており、救急から入院になる方、それから名寄市立総合病院から美深在住の方の受け入れは引き続き同じく行っていく。</p> <p>そういった部分でいけば、療養病棟入院基本料を算定しているが、今までどおり回復期の機能についても提供したいと思っているし、その内容については半年ごとを目途に報告することになっているので、その辺のものを皆さんに分かるような形で提示させていただきたいと思っている。今後ともよろしく願います。</p>
和泉議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>他に何かございませんか。</p>
(質疑応答)	(質疑なし)
議事（4） 上川北部医療連携推進機構に係る医療連携推進方針の変更について	
名寄市病院事業 岡村事務統括監	<p>【資料5】 上川北部医療連携推進機構医療連携推進方針の変更に係る新旧対照表について、資料を基に説明する。</p> <p>資料5の新旧対照表。</p> <p>地域医療連携推進法人は医療法により、医療連携推進方針を定めることとされており、上川北部医療連携推進機構では法人設立時に資料右側の変更前に示した方針を定めているが、今後の事業を進めていく上で変更の必要が生じたことから、1月18日に開催した社員総会において、資料左側の変更後に示したとおり、2項参加法人のところで、参加法人である名寄市が開設するもう一つの医療機関である名寄東病院を追加し、4項病院等相互間の機能の分担及び業務の連携に関する事項及びその目標（1）診療機能等の集約化・分担・強化、病床規模の適正化のところで、「名寄東病院は地域で不足する外来診療や急性期の補完機能を担う」との追加変更を議決した。</p> <p>これは、法人が行う各種事業を名寄東病院にも適用していくための対応であり、医療連携推進方針の変更は、地域医療構想調整会議に報告することが求められているので、本会議に議題として取り上げていただいた。</p> <p>なお、資料2枚目については、変更後の方針前文となる。</p>
和泉議長	推進方針の変更についての説明でした。皆様から何かございませんか。

	(質疑応答)	(質疑なし)
	和泉議長	次の議事に入るが、ここからは非公開とさせていただくので、報道機関と一般傍聴者の皆様は退席いただくようお願いする。
議事（５）重点課題に係る取組状況等について【非公開】		